

問合せ先

議会事務局 担当 伊藤

内線 : 3032

電話: 0739 (26) 9940

令和 8 年 9 月 4 日

田辺市議会事務局

次長 古久保 修平

令和 8 年第 3 回（9 月）定例会一般質問要旨 について

平素より、本市の議会運営につきまして多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記のことについて、別紙のとおりお知らせしますので、報道方よりしくお願いいたします。

一般質問通告整理表

令和8年第3回（9月）定例会

質 問 日	質問 順	氏 名	質問 方式	備 考
9月11日（金）	1	前 田 か よ （60分）	一問 一答	午前10時予定
	2	北 田 健 治 （60分）	一問 一答	
	3	久 保 浩 二 （60分）	一問 一答	午後1時予定
	4	谷 貞 見 （60分）	一問 一答	
	5	松 上 京 子 （50分）	一問 一答	
9月14日（月）	6	山 本 竜 児 （50分）	一括	午前10時予定
	7	高 栖 浩 史 （40分）	一問 一答	
	8	加 藤 喜 則 （60分）	一問 一答	午後1時予定
	9	橘 智 史 （60分）	一問 一答	
	10	笠 松 美 奈 （60分）	一問 一答	

※ 一括（一括質問・一括答弁方式）、分割（分割質問方式）、一問一答（一問一答方式）

① 前 田 か よ 議 員 （ 6 0 分） ※一問一答方式

1. 終戦記念日における黙とうの呼びかけ文について

- (1) 黙とうの呼びかけ文における地方自治体の裁量について
- (2) より包括的な呼びかけ文への見直しについて

2. 高齢者の移動手段の確保について

- (1) 自家用有償旅客運送への支援について
- (2) 住民バスの利便性向上について
- (3) 旧市内における高齢者の移動手段の確保について
 - ア. 「交通空白」リストアップ調査について
 - イ. 高齢者の移動における課題と対策について
 - ウ. 「交通空白」の考え方について
 - エ. タクシー補助について

3. その他

② 北 田 健 治 議 員 （ 6 0 分 ） ※一問一答方式

1. 公共施設のマネジメントについて

- （1）最適な公共施設の総量について
- （2）予防保全に係る予算措置と更新の必要がある公共施設について
- （3）遊休施設について
- （4）旧庁舎と跡地活用について

2. ウォーカブルな（居心地がよく歩きたくなる）まちなかづくりについて

- （1）必要性について
- （2）主要道路のまちなみに対する認識について
- （3）ほこみち制度（歩行者利便増進道路制度）について
- （4）主要道路のまちなみ整備について

3. 渇水対策について

- （1）市民生活を守るために
- （2）地域産業を守るために

4. その他

③ 久 保 浩 二 議 員 （ 6 0 分 ） ※一問一答方式

1. クビアカツヤカミキリ緊急防除の取組について

（1）植物防疫法に基づく緊急防除

ア. ウメ輪紋ウイルス（P P V）感染症の取組を参考に

（2）被害樹（フラス）発見懸賞金制度について

（3）早期発見・早期対策の取組

（4）市単独の伐採、伐根等支援金制度

2. 第3次田辺市総合計画について（W e l l - b e i n g）

（1）一人ひとりが大切にされるまち

（2）暮らしを支え合う安心できるまち

ア. 医療・旧4町村の医療体制

イ. 福祉・人間としての尊厳

ウ. 介護・必要な支援ができているか

エ. 高齢者の居場所づくり

オ. 物価高への支援

（3）未来への希望が育まれるまち

ア. 安心して子どもを産み育てることができる環境整備について

イ. 子育て支援

3. その他

④ 谷 貞 見 議 員 （ 6 0 分 ） ※一問一答方式

1. 投票率向上と投票環境の抜本的な改善について

- (1) 過去の一般質問以降に新たに実施した投票率向上策について
- (2) 移動期日前投票所の導入について
- (3) 電子投票の導入について

2. 生活道路における法定速度引下げへの対応と市民の安心・安全について

- (1) 法定速度引下げの対象となる生活道路について
 - ア. 対象道路の把握状況について
 - イ. 市民が対象道路を確認できる取組について
- (2) 市民に対する制度改正の周知について
 - ア. 市民への周知・啓発について
 - イ. 地域で活動する組織等を活用した周知について
- (3) 警察との連携について
- (4) 道路環境の整備について
- (5) 市民生活への影響について

3. その他

⑤ 松 上 京 子 議 員 （ 5 0 分 ） ※一問一答方式

1. 安心・安全で持続可能な水道事業について

（1）水道管路の老朽化と漏水対策について

ア．経年化率、更新率、耐震化率の現状と漏水対策について

（2）常時見守り型漏水監視センサーの導入効果と今後の設置拡大について

ア．10 か所に設置したセンサーによる実績と評価について

イ．センサーの段階的な設置拡大について

（3）水道事業を担う職員の現状と技術継承について

ア．現在の職員数、年齢構成について

イ．水道の知識や技術の継承について

（4）持続可能な水道事業の今後の方向性について

ア．人とDXを組み合わせた予防保全型の維持管理と市民への周知について

2. ゲート式駐車場のユニバーサルデザイン化について

（1）障害者・高齢者等の駐車場利用における課題について

ア．発券・精算・非常呼出し等の操作性について

（ア）田辺市文化交流センター（たなべる）駐車場の現状

（イ）田辺市営扇ヶ浜海岸駐車場の現状

（2）デジタル技術活用による駐車場のユニバーサルデザイン化について

ア．車番認証、事前精算、キャッシュレス決済とゲートレス化について

3. その他

⑥ 山 本 竜 児 議 員 （ 5 0 分 ） ※一括質問・一括答弁方式

1. 人権・文化・観光をつなぐ「人権文化の素地」を次のまちづくりへ

（1）人権－「先進地」の実績を現代の生きづらさへの対応へ

ア. これまでの人権尊重の歩み

イ. SNS上での誹謗中傷、孤立、無意識の偏見など「見えづらい人権課題」の把握

（2）文化－世界遺産の価値を現代の地域づくりにどう生かすか

（3）観光－「訪れる人の数」から「この場所で得る価値」へ

（4）次の20年に向けた本市の都市像

ア. 人権、文化、観光をつなぐ共通理念

イ. 現代社会の「閉塞感」への処方箋

ウ. 普遍的価値「平和の文化」との接続

エ. 熊野の歴史から導く現代の「共生」と「対話」

オ. 国際包摂都市としての可能性

2. その他

⑦ 高 栖 浩 史 議 員 （４０分） ※一問一答方式

１．地籍調査について

- （１）地籍調査の概要について
- （２）本市全体の進捗率と旧市町村別の進捗率について
- （３）地籍調査未実施地域について
- （４）津波浸水想定区域の状況について
- （５）山林について
- （６）航測法の導入について
- （７）市民への周知方法及び理解度について
- （８）調査完了時期について

２．その他

⑧ 加 藤 喜 則 議 員 （ 6 0 分） ※一問一答方式

1. 重層的支援体制整備事業について

- (1) 制度（事業）を開始した理由について
- (2) 田辺市社会福祉協議会・基幹相談支援センターとの連携について
- (3) 専門性を持つ民間事業者との連携について
- (4) 第5次田辺市地域福祉計画への反映について

2. 高次脳機能障害者支援への取組について

- (1) 本市における当事者の現況と実態調査の実施について
- (2) 高次脳機能障害の正しい理解に向けた啓発活動の推進について
- (3) 相談支援体制と家族へのレスパイト支援について
- (4) 社会復帰に向けた就労・復職支援について

3. 医療的ケア児・者への非常用電源の給付拡充について

- (1) 現状の認識について
- (2) 災害・停電対策のための非常用電源の給付拡充について

4. その他

⑨ 橘 智 史 議 員 （ 6 0 分 ） ※一問一答方式

1. 一次産業の担い手育成と技術継承について

（1）一次産業の現状と技術継承について

（2）地域の技術をどのように残すのかについて

（3）一次産業に特化した地域マイスター制度について

ア. マイスターを地域の先生として

イ. 若者との接点について

ウ. 新規就業・移住定住について

（4）技術継承から「稼げる一次産業」へ

（5）田辺市全体を学びやへ

ア. 本市と連携している大学について

イ. 企業誘致について

（6）制度の導入に向けた取組について

2. その他

⑩ 笠 松 美 奈 議 員 （ 6 0 分 ） ※一問一答方式

1. 頻発する自然災害に備える防災・減災体制について

（１）被災地への職員派遣について

（２）職員の災害ボランティア参加について

ア. 職員の災害ボランティア休暇の取得状況

イ. 職員の災害ボランティア休暇の取得についての市の考え

（３）災害ボランティアセンターについて

ア. 本市と田辺市社会福祉協議会との役割分担と連携

イ. ボランティアセンターの設置場所

ウ. ボランティアセンターの設置・運営訓練

（４）避難所運営について

ア. 避難所運営マニュアルの把握状況

イ. 避難所の開設

ウ. 避難所運営訓練の実施状況と市の考え

エ. 女性の視点を生かした避難所運営

（５）自助、共助を強めるための取組について

ア. 自主防災組織の取組

イ. 自主防災組織、防災士、行政の連携

ウ. 防災備蓄倉庫の状況把握

エ. 自助を強化するための取組

（６）行政局の防災・減災体制について

ア. 行政局での避難訓練や避難所運営訓練

イ. 行政局の防災・減災体制の課題

ウ. 行政局と危機管理局との役割分担と連携

（７）田辺周辺広域災害対応協議会の目的と活動について

2. その他